

木材加工・建築技術分野の人材育成が ラオスと若狭町双方のまちづくりに貢献！

- **実施団体:**
福井県若狭町、（株）西野工務店
- **相手国:**
ラオス（チャンパサック県職業訓練校）
- **協力内容:**
 - 木材加工・建築分野の技術者・専門家をラオスに派遣し、技術指導をおこなう。
 - ラオス研修員を若狭町に受入れ、空き家活用事業に従事（OJT）することを通じ、ラオスに応用できる建築技術を習得するとともに、不良資産となる空き家を使った地域活性化活動の担い手として同町に貢献する。
- **これまでの取り組み、背景:**
 - 若狭町は高齢化、人口減少が進み、人材不足が深刻→町の活性化が急務。
 - 「若狭町総合戦略」策定→若狭町の国際化のための取組み強化（外国人材受入などの国際協力と町の活性化の両立）
 - 空き家を活用した福祉事業の拡大。
→外国人材への技術指導と同人材によるまちづくり貢献を目指す。



ラオスの課題と成果

課題 ラオスの木材加工・建築産業では、市場が求める木材加工技術を持つ人材が乏しい。同産業の労働者は、低賃金で社会的地位も低い。

成果 チャンパサック県職業訓練校（SDC）の技術指導における能力が向上。

→木材加工・建築産業に必要な人材が育成された！



福井県若狭町への波及効果

- **若狭町の木造建築技術の高さとラオスへの国際協力を世界にアピール！**
 - 若狭町関係者がラオスを訪問、他援助国関係者が集う国際会議で木造建築技術と技術協力の成果をアピール。
- **若狭町のまちおこしへの貢献と地元企業のビジネス交流の促進！**
 - 若狭町の空き家をラオス研修員が福祉施設に改修し、町おこしに貢献。
 - 地元西野工務店とチャンパサック県政府との信頼関係が強化され、ラオスと若狭町の建築セクターの民間交流が促進された。